

基本課題8 家庭生活と職業生活その他の社会における活動の両立の支援(課題17~19)

課題17 仕事と家庭・地域生活の両立支援と働き方の見直し

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
34	事業所における育児・介護休業制度の普及啓発	広報・啓発活動	商工課	新潟労働局の育児・介護休業制度の情報を提供するため、ホームページをリンクさせる。	【実施状況】 新潟労働局の育児・介護休業制度の情報を提供するため、ホームページをリンクさせた。	【評価理由】 計画どおり実施した。	A		A
35	労働時間短縮についての情報提供・啓発	広報・啓発活動	商工課	(公財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供する。	【実施状況】 (公財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供を行った。	【評価理由】 計画どおり実施した。	A		A
36	ハッピー・パートナー企業の普及啓発	広報・啓発活動	商工課	女性労働者の育成・登録などに積極的に取り組む企業「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」についての情報を収集し、新潟県のホームページにリンクし情報提供する。	【実施状況】 女性労働者の育成・登録などに積極的に取り組む企業「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」についての情報を収集し、新潟県のホームページにリンクし情報提供した。 また、7月発行の三条市勤労者福祉共済のたよりでハッピー・パートナー企業についての情報を掲載し、加入事業所会員(361社・2,910名)に配布し、啓発した。	【評価理由】 計画した内容以外のことも実施できた。	A		A

課題18 子育て支援の充実

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価
37	子育て応援宣言市民運動の普及啓発	子育て応援宣言	子育て支援課	<p>【実施時期】通年</p> <p>【実施対象】市内に住所・所在地を有する個人、団体、事業所</p> <p>【内容】子育て中の方々に対し、個人、団体、事業所それぞれの立場で出来る子育て支援を考え、宣言をし、それを実際に行動に移すことにより、より子育てにやさしいまちを築いていく。</p> <p>【工夫すること】ただ単に宣言件数を増やすだけの事業では無いので、実際に企業を訪問し、趣旨を理解してもらい、行動に移してもらえるように促す。</p> <p>【目標値】個人600、団体50、事業所50</p>	<p>【実施状況】</p> <p>広報さんじょう及びFMで宣言団体・事業所を紹介し、事業の周知に努めた。</p> <p>【宣言数】</p> <p>個人518、団体34、事業所41 合計593件</p>	<p>【評価理由】</p> <p>593件(実績)/700件(目標)=84.7%</p> <p>24年度末からの増加件数は3件</p> <p>【課題等】</p> <p>事業所への戸別訪問など、宣言数を増やす新たな仕組み・取り組みが必要である。</p>	B	<p>宣言をしたことによる効果が見えない。</p> <p>個人の宣言者のうち、男女の内訳を出してほしい。</p> <p>男性が増えているのであれば、男女共同参画が推進されていることが目に見える。来年度は個人の男性の宣言者が増えることを期待する。</p> <p>宣言の内容についても評価できるようにしておかなければならない。</p>
38	子育て支援サービス及び保育サービスの充実	多様なニーズに応じた保育サービスの充実	子育て支援課	<p>【内容】保育所での乳児保育や早朝・延長保育、子育て支援センター及びすまいるランドでの平日・休日の一時保育を継続して実施するなど、多様化する保育ニーズに柔軟に対応する。</p> <p>須頃・大島統合保育所建設事業においては、平成27年秋の開所に向け関係機関との協議を行い、大島児童館で実施できなかった未満児保育を新たに実施する。また、保護者ニーズの大きい「病児・病後児保育」については、引き続き関係機関と実施に向けた協議・調整を行うなど、更なる子育てサービス及び保育サービスの充実に努める。</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児保育の実施(26/28施設)</li> <li>・早朝・延長保育の実施(28施設)</li> <li>・一時保育の実施(8施設)利用人数2,443人</li> <li>・須頃・大島統合保育所建設用地の取得、地質調査の実施</li> <li>・病児・病後児保育の実施に向けた関係機関との協議</li> </ul>	<p>【評価理由】</p> <p>統合保育所建設事業は当初計画どおり進んでいる。</p> <p>病児・病後児保育は早期実施に向けて関係機関との協議を行っており、保育サービスの充実に努めている。</p>	A	

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
39	保育ルーム設置時のヘルパーの養成	ファミリーサポート支援事業提供会員養成講座	子育て支援課	<p>【実施時期】11月～12月</p> <p>【実施対象】市民全般</p> <p>【内容】民間団体において子どもを預かる方の資質向上を図るため、提供会員を養成するための講座を実施するもの。既会員等のスキルアップ研修と兼ねて実施する。</p> <p>【工夫すること】内容も講義だけでなく、事例研究を交えるなど考える場面を多くし、より実践に則したものとなるよう努める。</p> <p>【目標値】新規受講者の団体登録率：30%</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援に関する知識や技術の習得及びスキルアップを目的に実施</li> <li>・講師：心理カウンセラー、小児科医、救急救命士、管理栄養士、保育士、かろかもメンバー</li> <li>・11月13日～12月19日の期間中、全講座で保育ルームを設置した。</li> <li>・新規会員養成のみならず、既会員等の研修も兼ねて講座を実施した。</li> <li>・参加者：53人(女性53人)</li> <li>・新規受講者：13人</li> <li>・新規受講者の団体登録率：100%</li> </ul>	<p>【評価理由】</p> <p>目標値を大きく上回ったため</p> <p>【課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規受講者へ団体登録を原則としたところ、目標値を上回る成果があった。来年度以降も同様に取り組みたい。</li> <li>・男性の参加者確保が課題である。</li> </ul>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
40	子育てに関する学習機会の提供	エンジョイパパママ教室 第1コース 第2コース	子育て支援課	<p>【実施時期】隔月1回 【実施対象】 第1コース: 妊娠16～23週の妊婦と夫 第2コース: 妊娠24～31週の妊婦と夫 【内容】 ○第1コース: 土曜日の午前中に開催。 ・保健師講話、グループワーク(仲間作り)、実習、栄養士講話 ○第2コース: 平日の夜に開催。 ・外部講師による家庭教育についての講話と保健師による手続き等の情報提供 ・グループワーク(父親の役割の確認と、仲間づくり等) 【工夫すること】家庭教育に関する理解を深めることができるように、視覚からの情報としてDVDを活用する。 グループワークを取り入れ、参加型の教室とする。 【目標値】両教室とも受講対象者に対する参加者の割合を30%とする。</p>	<p>【実施状況】 参加者の割合 ・第1コース: 12.7% (90組/708組) 初産婦: 24.3% (78組) 経産婦: 3.1% (12組) ・第2コース: 9.9% (72組/727組) 初産婦: 19.9% (65組) 経産婦: 1.7% (7組)</p>	<p>【評価理由】 夫婦で子育てを行う学習の機会となっていたが、目標参加率を達成できなかったため 【課題等】 ・教室参加者対象に行っているアンケートをもとに、内容や対象者の見直しを行う。</p>	B	<p>対象者のうち参加者は1割程度でしかない。これではC評価といわざるを得ない。 参加しやすい機会を提供し、内容を今のニーズに合わせる課題に取り組むとともに、男女共同参画の視点を取り入れる工夫をお願いしたい。</p>	C
		育児講座	子育て支援課	<p>【実施時期】不定期 【実施対象】乳幼児の保護者 【内容】市内7か所の保育所・保育園の子育て支援センター、すまいるランドにおいて、子育てに関する知識・情報の提供等のための育児講座を実施する。 【工夫すること】男女共同参画の視点を持ちつつ、家庭で実践できる内容を盛り込むよう努める。 【目標値】育児講座を各施設年6回以上開催</p>	<p>【実施状況】 ・各施設、概ね1か月に1回程度育児講座を開催した。 ・参加者数: 2,434人(各回30人程度) ・内容として、栄養相談、救急法、親子エアロビクス、健康体操など多岐に渡っており、子育て中の保護者への知識、情報の普及に努めた。</p>	<p>【評価理由】 子育て支援センター、すまいるランドで、年6回以上育児講座を実施した。 【課題等】 ・継続して実施する。 ・講座内容の充実に努める。</p>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
40	子育てに関する学習機会の提供	しみん食育と農業のつどい	健康づくり課	<p>【実施時期】12月1日</p> <p>【実施対象】市民</p> <p>【内容】※三条まんま塾(食と農の連携協議会)に委託実施 食育に関する講演会を実施する。</p> <p>【工夫すること】子育て世代が参加しやすいよう、親子で楽しめる簡単食事バランスチェックの実施をするなど楽しめる内容を取り入れるとともに、周知活動を積極的に行い、多くの方が参加できるように工夫する。</p> <p>【目標値】参加者へのアンケートにおいて、「参加して気づきがあった」と回答する者の割合が80%以上</p>	<p>【実施状況】&lt;内容&gt;</p> <p>1 講演会「いのち輝く元気野菜のひみつ」 講師NPO法人大地といのちの会 理事長 吉田俊道さん</p> <p>2 クッテン市(直売市)の開催(7店)</p> <p>3 枝豆写真コンテスト表彰式(三条まんま塾事業 プチ畑プロジェクトの一環)</p> <p>4 研修会の開催(講師 吉田俊道さん)</p> <p>5 その他 (1) 試食の提供(さつまいもスティック、米粉のロールケーキ) (2) 保育ルームの設置 (3) ポスター・チラシ及び市ホームページでの周知活動</p>	<p>【評価理由】</p> <p>「参加して気づきがあり、良かった」と回答する者の割合が88.1%であった。</p> <p>【課題等】</p> <p>当日、子育て世代の参加は全体の40%と昨年と同様であったが、参加者アンケートの結果、参加して良かったと回答した割合は高くなっていた。次年度も食事バランスチェックや試食提供など、誰もが参加しやすい内容になるよう計画するとともに、広報・周知活動に力を入れる。</p>	A	アンケートで「参加して気づきがあった」とあるが、この「気づき」が男女共同参画の視点でないならば、男女共同参画の気づきができるように取り組んでいかなければならない。内容についても次回報告願いたい。	A
		家庭教育講座	生涯学習課	<p>【実施時期】3月9日</p> <p>【実施対象】小中学生の保護者及び子育てに関心のある方</p> <p>【内容】家庭教育講座「聴き方教室～子どもの心の今を知る～」</p> <p>【工夫すること】参加しやすいよう、開催日・時間(土曜日・夜間)等を工夫する。</p> <p>【目標値】アンケートでの満足度「とてもよかった」・「よかった」の回答が7割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>講演内容:フリースクールの現場から見た、今の子どもたちの思い・悩みを知り、よりよい関係を築くコミュニケーション術を学ぶ。</p> <p>受講者数:24人(うち男性5人、女性19人)</p> <p>アンケート結果:満足度「とてもよかった」「よかった」の回答者の割合が85.7%</p>	<p>【評価理由】</p> <p>目標値を上回ったため</p> <p>【課題等】</p> <p>家庭教育に関する市民の要望を分析し、公民館事業としての役割を明確にしたテーマを設定して事業を行うとともに、参加者の増加を図る。</p>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
41	保育ルームの 設置	保育ルームの設置	子育て支援 課	<p>【実施対象】妊婦・市民  【内容】当課主催事業(エンジョイパパママ教室、ファミリーサポート支援事業提供会員養成講座等)について、より多くの市民が講演会や講座に安心して参加できるよう、保育ルームを設置する。  【目標値】当課主催事業における保育ルーム設置率 100%</p>	<p>【実施状況】  ・エンジョイパパママ教室開催時に、全回保育ルームを設置した。(利用者7人)  ・ファミリーサポート提供会員養成講座は、11/13～12/19の全6回で保育ルームを設置した。(利用者12人)</p>	<p>【評価理由】  目標値を達成できたため。  【課題等】  ・継続して実施する。</p>	A		A
			生涯学習課	<p>【実施時期】3月9日  【実施対象】乳幼児の保護者  【内容】・家庭教育講座を、乳幼児のいる家庭の方からも安心して受講してもらえるように、保育ヘルパーの協力により、保育ルームを設置する。</p>	<p>【実施状況】  申込者:1人(利用者2人)</p>	<p>【課題等】  今年度の講座受講者で保育ルームを希望する方は少なかったが、来年度の講座開催についても希望者の利用に対応できるよう、保育ヘルパーと調整する。</p>	A		A
			市民窓口課	<p>より多くの人が安心して参加してもらえるように、各講座、フォーラム等に保育ルームを設置する。また、各課宛に市民窓口課から保育ルームの設置の依頼を予算要求の時期に行う。</p>	<p>【実施状況】各講座や講演会等を開催する場合は、保育ルームを設置している。また、予算要求時期に合わせて所属長あてに、講座等の開催に当たっては保育ルームを設置するように、文書で周知した。</p>	<p>【評価理由】  計画どおり実施した。</p>	A		A

課題19 家庭生活における男女共同参画の促進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
42	男女共同参画意識を高める家庭教育の推進	エンジョイパパママ講座第2コース	子育て支援課	<p>【実施時期】隔月1回</p> <p>【実施対象】妊娠24～31週の妊婦と夫</p> <p>【内容】平日の夜に開催。 ・外部講師による家庭教育についての講話と保健師による手続き等の情報提供 ・グループワーク(父親の役割の確認と、仲間づくり等)</p> <p>【工夫すること】家庭教育に関する理解を深めることができるように、視覚からの情報としてDVDを活用する。 グループワークを取り入れ、参加型の教室とする。</p> <p>【目標値】受講対象者に対する参加者の割合を30%とする。</p>	<p>【実施状況】</p> <p>参加者の割合:9.9%(72組/727組)</p> <p>初産婦:65組、19.9%</p> <p>経産婦:7組、1.7%</p>	<p>【評価理由】</p> <p>夫婦が協力しながら行う子育てを推進する機会を提供できたが、目標参加率を達成できなかったため。</p> <p>【課題等】</p> <p>・教室参加者対象に行っているアンケートをもとに、夫婦で子育てすることの大切さを踏まえて、内容や対象者の見直しを行う。</p>	B	<p>対象者のうち参加者は1割程度でしかない。これではC評価といわざるを得ない。</p> <p>参加しやすい機会を提供し、内容を今のニーズに合わせる課題に取り組むとともに、男女共同参画の視点を取り入れる工夫をお願いしたい。</p>	C
		家庭教育講座	生涯学習課	No.40と同じ	No.40と同じ	No.40と同じ	A	A	
43	<p>男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供</p> <p style="text-align: center;"><b>重</b></p>	エンジョイパパママ教室第1コース、第2コース	子育て支援課	No.40と同じ	No.40と同じ	No.40と同じ	B	No.40と同じ	C

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
43	男性の家事、 子育て、介護 等の学習機会 の提供	認知症サポーター 等養成事業	高齢介護課	<p>【実施時期】平成25年4月～平成26年3月</p> <p>【実施内容】認知症サポーター養成講座の実施</p> <p>・認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成する。</p> <p>講師：キャラバン・メイト</p> <p>【工夫すること】男女問わず認知症の人やその家族の気持ちを理解し、地域で支える必要があるということを伝える。</p> <p>【目標値】平成25年度サポーター数 500人</p>	<p>【実施状況】</p> <p>認知症サポーター養成講座の実施</p> <p>実施回数：27回</p> <p>講師：キャラバン・メイト</p> <p>参加者数：513人(男性207人、女性306人)</p>	<p>【評価理由】</p> <p>目標値を達成できたため。講座を通じて徐々に認知症への理解が広がってきている。</p> <p>【課題等】</p> <p>今後も、企業や学校への働きかけを積極的に行うとともに、より多くのキャラバン・メイトから活動してもらえよう、情報提供等をしていく。</p>	A		A
		男の料理教室	健康づくり課	<p>【実施時期】通年</p> <p>【実施対象】市民</p> <p>【内容】</p> <p>○メンズクッキング(三条市食生活改善推進委員協議会主催)：11月頃</p> <p>○男の料理教室(第一中学校区及び第三中学校区食推地区活動)：</p> <p>9月19日、10月26日(第一中学校区)、6月頃(第三中学校区)</p> <p>【工夫すること】男性が参加しやすいように簡単メニューにするとともに、旬の地元食材を使った家庭で取り組みやすいものにする。</p> <p>【目標値】参加者へのアンケート調査において、「参加して、家庭でも料理を作ってみようと思った」と回答する者の割合が80%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>○メンズクッキング(三条市食生活改善推進委員協議会)</p> <p>11月7日、19日</p> <p>参加者各11人 家でも作る11人(100%)</p> <p>○男の料理教室(第一中学校区及び第三中学校区食推地区活動)</p> <p>9月19日(第一中学校区)</p> <p>参加者7人 家でも作る7人(100%)</p> <p>10月26日(第一中学校区)</p> <p>参加者14人 家でも作る12人(85.7%)</p> <p>6月19日(第三中学校区)</p> <p>参加者15人 家でも作る13人(87%)</p> <p>11月29日(第三中学校区)</p> <p>参加者11人 家でも作る11人(100%)</p>	<p>【評価理由】</p> <p>参加者の94.2%が参加して家庭でも料理を作ろうと思うと回答があった。</p> <p>【問題点等】</p> <p>家庭でも実践できるような献立を検討し、好評であったので継続していきたい。また、家事分担について男女共同参画の考え方を啓発する必要がある。</p>	A		A

重



No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
43	男性の家事、 子育て、介護 等の学習機会 の提供	男の料理教室	生涯学習課 (大崎公民館)	<p>【実施時期】①6月～7月②11月～1月</p> <p>【実施対象】大崎・保内地区の成人男性</p> <p>【内容】・料理初心者の成人男性を対象に簡単な食事を作れるよう、米のとぎ方、包丁の持ち方、だしの取り方などの基礎を2ヶ月間4回の短期集中講座で学ぶ。</p> <p>・定員12人</p> <p>【講師】三条市食生活改善推進委員</p> <p>【工夫すること】各調理台に一人ずつ講師を置くことで初心者にわかりやすくする。</p> <p>【目標値】事後アンケートをとり、「家で食事を作ってみた」の割合が50%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>・①を計画どおり実施した。</p> <p>6/6 ご飯 豚汁 小松菜の塩昆布あえ 6/20 ご飯 豚肉のキャベツ蒸し しじみの味噌汁 7/4 しょうがごはん けんちん汁 華風漬け 7/18 ご飯 生鮭と野菜のホイル焼き 卵スープ</p> <p>・②を計画どおり実施した。</p> <p>11/21 ご飯 豚汁 ナムル 12/5 ご飯 豚じゃが 味噌汁 小松菜のお浸し 12/19 胡豆昆飯 のっぺ汁 浅漬け 1/9 スパゲティナポリタン コンソメ野菜スープ 海藻サラダ</p> <p>【参加者数】①10人②7人</p> <p>【アンケート結果】「習った料理を家庭で作ってみた」</p> <p>①ある 3人(33.3%) ない 6人(66.7%) ②ある 5人(71.4%) ない 2人(28.6%)</p>	<p>【評価理由】</p> <p>アンケート結果が目標値の50%に対し①33.3% ②71.4% (平均47%)</p> <p>【問題点等】</p> <p>男性が作ってみたいと思うメニューを取り入れていく方法を考える。</p>	A		A
			生涯学習課 (大島公民館)	<p>【実施時期】6月～10月 全5回</p> <p>【実施対象】成人男性</p> <p>【内容】男性も家事に参加してもらえるよう成人男性を対象とした料理の講習会を実施する。</p> <p>会場：大島公民館 料理実習室</p> <p>講師：新潟県栄養士会三条支部栄養士</p> <p>定員：10人</p> <p>【工夫すること】多くの方に興味を持って参加してもらえるよう、男性1人でも作れそうだという簡単で美味しいメニューを講師と相談して取り入れる。</p> <p>【目標値】アンケートの満足度、達成度が(5段階評価)4、5が70%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>6/11ご飯、豆腐とわかめの味噌汁、ウインナーとキャベツの炒め 7/9カレードリア、ジャガイモの冷製スープ、トマトサラダ 8/6ご飯、さばの味噌煮、茶碗蒸し、かぼちゃとなすの揚げ浸け、なすとみょうがの漬物 9/10きのこご飯、牛肉の甘辛煮、なめこあえ、具だくさん汁、さといも煮 10/8ちらし寿司、れんこんまんじょう、かぶと柿のサラダ、コーヒーゼリー</p> <p>【参加者数】8人(うち男性8人)</p> <p>【アンケート結果】回答7人：満足度5=5人(71.4%) 4=2人(28.6%)</p> <p>実際に家庭で料理を作ってみましたか： 何度も作った=3人(42.9%) 何回か作った=4人(57.1%)</p>	<p>【評価理由】</p> <p>目標値を上回ったため。</p> <p>【課題等】</p> <p>興味が湧いた、他のメニューもぜひ挑戦してみたい、との声が多かったので来年度も取り入れて行く予定。</p>	A		A



No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
43	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男の料理教室	生涯学習課 (栄公民館)	<p>【実施時期】6月～12月 6回</p> <p>【実施対象】栄地区に在住・在勤の男性</p> <p>【内容】男性が料理の基本的な技術を習得し、家庭での料理作りに参加する機会を促進する。</p> <p>・定員10人</p> <p>【工夫すること】調理機器の使い方を学び地元の食材で調理する。作った料理を持ち帰り、家族と一緒に食べ今後の料理作りの参考としてもらう。</p> <p>【目標値】アンケート満足度で「大変よかった」「よかった」の回答が7割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>・6/27 豚肉のてんぷら、グリーンアスパラガスとえびの炒め物、ポテトサラダ</p> <p>・7/18 手づくりソーセージ、なす田楽</p> <p>・9/19 ツナときゅうりのあいもの、さやいんげんとじゃこの甘辛煮、鮭のホイル焼き</p> <p>・10/17 かぼちゃのチーズ焼き、なすとかぶらなんばん味噌炒め、鶏の黄金焼き</p> <p>・11/21 レンコンのきんぴら、高野豆腐のいこみ煮、にらみそバーグ</p> <p>・12/19 カップケーキ、もち米肉だんご、ごぼうと牛肉のうま煮</p> <p>【参加人数】:8人(うち男性8人)</p> <p>【アンケート結果】</p> <p>満足度が「大変よかった」「よかった」が86%、家庭で料理をしてみようという回答が71%以上</p>	<p>【評価理由】</p> <p>目標値を上回ったため。</p>	A		A
		今日から始める！男の料理	生涯学習課 (下田公民館)	<p>【追加】</p> <p>【実施時期】平成25年11月29日(金)</p> <p>【実施対象】下田地区に在住、在勤の男性</p> <p>【内容】基本的な料理を学ぶ事により作る楽しさを体験し、家庭でも料理を作るきっかけとなるよう実施する。</p> <p>会場：下田保健センター</p> <p>講師：新潟県栄養士会三条支部栄養士</p> <p>定員：10人</p> <p>【工夫すること】季節の食材を使い、簡単にバランスのとれた料理を作り初心者でも簡単にできる事を知ってもらう。</p> <p>作った料理を持ち帰り、家族と一緒に食べ今後の料理作りの参考としてもらう。</p> <p>【目標値】アンケートの満足度、達成度が(5段階評価)4、5が80%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>鯖の焼き漬け、里芋のごま味噌和え、豆腐のあんかけ汁、大根の梅和え</p> <p>【参加人数】男性9人</p> <p>【アンケート結果】</p> <p>アンケート回答9人中、満足度5=8人(88.9%)4=1人(11.1%)であり、これからの生活に役立つと思いますか？との質問にも5=8人(88.9%)4=1人(11.1%)</p>	<p>【評価理由】</p> <p>目標値を上回ったため。</p>			

